

〔 〕 あらためて、化学産業は何のために
「環境コミュニケーション～環境教育」をするか

地域社会の一員として、単純に地元の教育に協力するため

現代社会は“不確実性との共生”の世界であり、
健全な未来社会を構築するために、その時点での最高・最善の
知恵と情報を伝え、特に次世代の人々を含めて産業活動に関係
する全ての人々(ステークホルダー)が、「共に考える」ため

ものづくり者の誇り、使命感、志、伝統を次世代に伝えるため

CSR、SRIの時代。より健全な企業活動を目指すため

次世代の理科離れの防止に協力するため